



2022年11月10日

各位

会社名 曙ブレーキ工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 宮地 康弘
(コード：7238、東証プライム市場)
問合せ先 事業管理部長 小野崎 正史
(TEL. 048-560-1501)

(連結・個別) 為替差益(営業外収益)の計上に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第2四半期連結決算及び個別決算において、為替差益(営業外収益)を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 為替差益の内容

昨今の為替相場の変動により、第2四半期会計期間の連結決算において1,953百万円、個別決算において1,654百万円の為替差益(営業外収益)をそれぞれ計上いたしました。これは主に当社が保有する関係会社への外貨建ての貸付金に対し発生したものであり、今後の為替相場の状況によりこの金額は変動いたします。

なお、2022年8月4日付の「(連結・個別) 為替差益(営業外収益)の計上に関するお知らせ」にて公表した第1四半期の為替差益との累計額は下の表のとおりです。

	第1四半期	第2四半期	累計
連結決算	3,123百万円	1,953百万円	5,077百万円
個別決算	2,929百万円	1,654百万円	4,583百万円

2. 今後の見通し

当社グループを取り巻く事業環境は、完成車メーカーの減産に加え、原材料価格やエネルギーコストの市況高騰など、為替の変動を含めて先行き不透明な状況が続いております。今後、業績予想に修正が必要であると見込まれる場合には速やかに開示いたしますが、現時点の通期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日付の「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した内容から変更はありません。

なお、個別決算において計上した上記の貸付金に係る為替差益につきましては、今後同程度の貸倒引当金繰入額の計上が見込まれるため、個別決算の当期純利益への影響は軽微です。

以上